

広報 みはな

第151号
2022年
12月1日

◎三花地区の人口 4,494人 (男 2,155人 女 2,339人) 世帯数 1,904世帯 (令和4年10月31日現在)
(前年度との比較) 4,590人 (男 2,203人 女 2,387人) 世帯数 1,914世帯 (令和3年10月31日現在)

(発行)
日田市三花公民館
日田市清水町 948-1
TEL24-3388・FAX24-3389
メールアドレス mihana@m1.b-net.kcv.jp
ホームページアドレス <http://www.hita-k.org/mihana/>



Xmas 音楽の夕べ 今年も開催します!

昨年に引き続き、『Xmas 音楽の夕べ』を開催します。なじみのある音楽をはじめ、クラシックや季節の音楽を楽しみませんか?

下記の日程で開催します。コロナ禍ということもあり、人数制限を行います。参加には申し込みが必要となりますので、電話をお願いします。三花公民館(24-3388)(上限40名)

演奏：おんせんトリオ
とき：令和4年12月20日(火)
午後6時30分 開場
午後7時00分 開演
ところ：三花公民館 入場：無料



写真は昨年の様子です

公民館・地区の予定

- 12月 1日(木)財津町人権学習会
7日(水)戸山中チューリップ植え
8日(木)暁大学
14日(水)すずめの学校指導者会議
15日(木)公民館大掃除
16日(金)常任委員会
19日(月)男の料理教室
20日(火)音楽の夕べ
23日(金)みはな女性セミナー
26日(月)三花チャレンジ教室

12月29日～1月3日
お正月休み 休館

- 8日(日)20歳の集い
12日(木)暁大学
16日(月)男の料理教室
広報みはな第152号発行

自主学习教室紹介

今年度は、コロナウイルスの影響でみはなふるさとまつりは中止となってしまいました。

教室生の発表の場もなくなってしまうので、公民館の玄関ホールで、自主学习教室の紹介をさせてもらっています。普段の活動内容がわかりやすく表示していますので、ぜひ公民館に来てご覧ください。



公民館自主学习教室

- 【午前の部】
・三花にこにこステップの会(第2・4火曜)
・料理教室(第2木曜)
・歌声サロン(第2月曜)
・ヨガ教室(水曜・月4回)
・ズンバゴールド(毎週金曜)
【午後の部】
・大正琴教室(第2・4月曜)
・囲碁愛好会(毎週火曜)
・絵手紙教室(第3火曜)
・シルバークラウド教室(第1・3水曜)
・キッズアートクラブ(月6回火曜・木曜)
【夜の部】
・ひよっこ踊り(第1・3月曜)
・詩吟教室(第1・2・3火曜)
・ズンバフィットネス(毎週火曜)
・卓球教室(毎週水曜)
・エアロビクス教室(毎週木曜)
・パソコン教室(第2・4木曜)
・韓国語講座(毎週金曜)
【すずめの学校分校】
天神町分校 毎月第2火曜
三和団地分校 毎月第4火曜
清水町分校 毎月第4月曜
財津町分校 毎月第3木曜
藤山町分校 毎月第1月曜
秋原町分校 毎月第3金曜
市ノ瀬町分校 毎月第3金曜
小内町分校 毎月第2木曜
伏木町分校 毎月第1火曜

※まずは見学からでも結構です。
気軽な気持ちで問い合わせてください！一緒に楽しく学びましょう。



第45回全国育樹祭 秋篠宮様が見守る中、大分で開催

第1回大会が開催された大分で、全国育樹祭が開催されました。育樹祭は継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発し、みわみどりの少年団も県内の少年団として参加しました。

11月12日(土)の活動発表大会では、全国の他の団体の活動発表をしっかりと聞き、のつはる少年自然の家で、全国の少年団のみなさんと交流を持ちました。また、宿泊を通じて、団体行動の学習を行うこともできました。

11月13日(日)に行われた記念式典では、みわみどりの少年団から県旗の入場に4人、団旗の入場に1名、県外の少年団への樹木の贈呈に1名が秋篠宮様の見守る中で、堂々と式典に参加してくれました。それ以外の団員も、会場で式典の様子をしっかりと目に焼き付けていました。

団長の林諒輔くんは、秋篠宮様、紀子さまにお声掛けをしてもらい、「普段どんな活動をしているの?」と聞かれ、植樹のことなどを答えると「元気に成長してくれるといいですね。」と、優しく話しかけてくれたようです。諒輔くんは、「今までで一番緊張しました。でも優しく接してくれたので、少しずつ緊張がなくなりました。(皇族の方と話をするのは)これからはなかなか経験できることではないと思うので、参加してよかったです。」と話してくれました。

この活動を支えてくれた皆さん、本当にありがとうございます。

「差別をなくす人権標語」 認め合う 一人ひとりの オリジナル

視察研修に行ってきました！

公民館の活動は、年間を通して学習を行っています。主催事業の暁大学、女性セミナー、男の料理教室は年に1度、視察研修を行い、見分を広げています。今年度は暁大学は中津方面、女性セミナーは唐津方面、男の料理教室は姫島へ行きました。天候にも恵まれ、楽しい研修でした。

楽しそうだった方はぜひ、来年度ご参加を検討してください。



花いっぱい運動 チューリップ

三花地区では平成19年から『三花』にちなんで、3つの花(チューリップ・サルビア・コスモス)を使った花いっぱい運動を展開しています。チューリップの球根を老人クラブの方々の協力をいただき、三和小学校で植えました。1年生の子供たちはクラブの皆さんに優しく教えてもらいながら、球根を植えました。

花を通じて優しい心を育ててもらいたいです。各自治会でも皆さんの協力でチューリップが植えられました。

ありがとうございます！



人権学習会が各町内で開催されています。



三花地区では6月に自治会長・人権推進委員の研修会を行った後、各町内で年に1度は人権学習会を開催してもらうことを目標に活動をしています。11月20日には藤山町が、11月26日には秋原・市ノ瀬町が合同で学習会を開催しました。

講師は「言の葉クローバー」の松本久美子先生です。普段の生活で何気なく使っている言葉は、人にパワーを与えてくれたり、奪ったりすることがよくわかる講演でした。

12月1日には財津町で行い、12月8日の暁大学でも講演をお願いしています。

日田山国道路5号トンネル・1号トンネル避難抗安全祈願祭が開催されました。



10月22日(土)に日田山国道路5号トンネル、10月26日(水)1号トンネル避難抗の安全祈願祭が開催されました。10月22日(土)5号トンネル安全祈願祭には、樋口吉典三花地区振興協議会会長、諫山洋介顧問、荒川正行藤山町自治会長、檜原圓秋原町自治会長、財津勘四郎市ノ瀬町自治会長、藤山町より荒川忠重さん、荒川廣光さんが参加しました。

本格的にトンネル工事が始まり、中津日田道路は完成に向け工事が進められることになります。

全国育樹祭の記念品として、大内工芸の箸が渡されました。



11月13日(日)の全国育樹祭の記念品として、大内工芸製作の箸が配られました。全国・県下から参加した3300名に、大分県を代表する記念品として選ばれたのですから、三花地区としても大変誇らしいことです。

大内工芸は1974年創業、今年で48年目です。二代目の大内良和さん(天神町在住)は「これからも一年一年、長く続けていければいいです。」と抱負を語っておられました。

わが地区・わが町・わが家族

(第68回)

龍体山八十八ヶ所開山百年記念法要



10月10日(月)、龍体山キャンプ場で「龍体山八十八ヶ所開山百年記念法要」が実施されました。当日は、淡窓町の明王寺・吉水亮善師をはじめ5名の行者による「柴灯護摩」の法要が行われました。

参加者はそれぞれ、願いを書いた護摩木を炉に投じて、開山百年の祈りを捧げました。

ぶらり散策みはなの歴史・文化 (第72回) ～龍体山八十八ヶ所～

龍体山は標高345m。先端の龍ヶ鼻を龍の鼻にみたて、東西に長く伸びた台地が龍の伏した姿に似ているので、この名がつけられています。

龍体山には古くから石仏が祭られ、信仰を集めていました。大正11年(1922年)に地元の住民によって「龍体山八十八ヶ所」が設けられました。四国八十八ヶ所にならい、八十八の札所を設け、約3kmの参道を整備しました。

この時、八十八ヶ所の開眼と「赤岩」の梵字を刻んだのが、明王寺第2世・吉水隆禅和尚です。「赤岩」の梵字は「ア、ビ、ラ、ウン、ケン」。胎蔵界大日如來の真言で、刻まれた巨岩がそのまま大日如來のお姿とされています。龍体山の守り本尊として、大正11年(1922年)に大がかりな足場を組んで刻みしました。「赤岩」は巨岩なので、花月バイパスからもよく見え、双眼鏡でのぞくと五つの梵字を見ることができるそうです。

山頂一帯には数多くの石仏があります。この石仏は地元の人々の寄進によるもので、それぞれに刻まれた寄進の年月を見ると、大正末期のものが多くあります。石仏は参道のわきばかりでなく、雑木林のなかにも数多くあり、その数は300体を越すともいわれています。

昭和61年、62年には日田市の「緑地休養施設」として整備されました。展望台からは、日田市街から津江山系、くじゅう連山を望むことができます。

龍体山は信仰の場として、また市民の憩いの場として親しまれています。

(参考文献：三花風土記、淡窓不動明王寺 HP)

